

[団 体]

あおりけんりつかしわぎのうぎょうこうとうがっこう
青森県立柏木農業高等学校

所 在 地 青森県平川市
代 表 者 校長 ^{たかの こうき}高野 浩輝

< 功績の概要 >

同校の環境緑化活動は、校舎移転後の昭和54年頃から始まり、「大石武学流庭園」や「洋風庭園」が造成され、昭和59年の創立60周年記念事業で「柏農の森」づくり(樹種45種類530本植樹)が行われ、自然豊かな農業高校としてその位置を確立してきた。

平成7年には創立70周年記念事業として「恵みの森」づくり(都道府県木36種類180本、青森県市町村木24種類120本植樹)が行われ、緑化活動が推進された。

平成27年には創立90周年の記念事業の一環として、同校生徒や地域住民が四季を通じて樹木や花の香りを楽しめる空間を創造するとともに、環境教育の充実を図るため、「国蝶オオムラサキが舞う香りの森づくり」「薬用樹木園づくり」「日本一のハンカチツリー並木づくり」として全校生徒が約1.2haの校内遊休地7区画に約900樹を植樹している。

校外活動としては、花壇の植栽といった地域環境の美化活動の推進をはじめ、地元幼稚園等を招いての植樹体験活動や他団体等と連携した耕作放棄地へのハンカチツリーの植栽活動、白神山地周辺の生態系保護など、地域の魅力を再発見するとともに、校内外を問わず、生徒と教員が一丸となり、特色ある環境緑化活動を推進している。